

【議事録】

■案件名：PARK-PFI「桃山公園」の魅力向上事業

■会議名：第7回 桃山公園ミーティング

■日時：2024年6月26日(水) 15:30～16:30

■場所：桃山台市民ホール(2階)

■参加者（敬省略）

（学識経験者）大阪公立大学 緑地環境科学専攻 松尾准教授

（桃山台自治団体協議会）小山

（千里竹の会吹田）口村

（3丁目自治会）伊藤

（ブランズ桃山台）島田

（桃山公園を守る会）田中、池田、浅井、里見

（吹田市公園みどり室）川本、森木、水永

（指定管理者）グリーンホスピタルサプライ桃山公園
白石、清水、八木、田中、野田

■傍聴人

林、森本、中野

■記録者：清水(指定管理者)

■資料：第7回桃山公園ミーティング 次第

②令和5年度 実績報告

③桃山公園の今後について

1. 前回の振り返り

【説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園 八木】

- ・パンフレット配布場所を増やしてほしい
→前回より増加（北大阪急行、吹田市都市計画室、江坂公園）
- ・掃除ロッカーの新調に関する進捗について
→進捗なし

2. 令和5年度 実績報告

【②資料説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園 八木】

- ・令和5年度計画と実施状況
- ・イベント実施状況/今後のイベント予定
- ・令和6年度計画
- ・令和5年度収支報告

3. 桃山公園の今後について

【③資料説明：グリーンホスピタルサプライ桃山公園 八木】

- ・竹林を活用したイベント
- ・自然のふれあい広場（南東入り口の花壇）
- ・樹木管理

4. その他

【ご意見／ご質問】

<松尾先生>

自然のふれあい広場の場所の選定については、話し合わないのか。

<指定管理者>

前回の協議会でもその話になったが、今回は指定管理者で決めた。

<松尾先生>

南東入り口と決めたのはどういう効果が見込めると思ったからなのか理由まで説明できるとよいのでは。

A 委員：収支報告の広告料とは何を指すのか。

<指定管理者>

パンフレットなど広報物を指す。令和5年度中に取り組む予定だったが、年度をまたいでしまったので実績が0円となっている。

B 委員：今後の竹林の在り方についてはどう考えているのか。

<吹田市>

今のところ中に入れるようにするという事は考えていない。過去は子どもも竹林の中に入ってたけのこ掘りを行っていた実績はある。

C 委員：竹林は現状維持するだけでも、手間がかかる。竹林は公園ではないので、子どもが遊ぶようなところではなく、景観を楽しむものだと思う。まずは、地域の方々が積極的に竹林の手入れに参加してもらえるとありがたい。

<吹田市>

以前は緑地担当が伐採などの整備を行っていたが、今は最低限の安全性を保つだけとなってしまっている。今後、協議のうえで竹林に関して方向性を決めていけたらと思っている。

D 委員：桃山公園をどうしたいのかイベントや樹木の管理なども含めて全体像を出してほしい。部分的に花壇を作ると公園全体の様相が変わってしまう。

竹林も含めた公園をこうしていきたいという提案がない。

<指定管理者>

前回の協議会では、どんなことをしたいかを示し、それを今年度中に協議、試行錯誤したうえでパークマネジメントプランに落とし込むという話だったので、それを今日説明したつもりだった。

E 委員：小学校の用度課の先生が勝手に楓の木を植えていたり、南東入り口も既にボーイスカウトかなにかが管理していたプランターがすでにあったりする現状をまず把握してほしい。花や樹木が雑多に植わっている状態はどうかと思う。

<松尾先生>

まずは公園平面図に現状と今後どうしたいかを書き込んで、意見を集約していけばいいのでは。

F 委員：今日の説明では全体像は見えてこない。この公園は地域住民の思いも強い。

A 委員：そもそも花壇を予定している場所に何が植えられているか把握できているのか、また既に植えられている植物を退けてまで花壇を作ろうとしているのか。

樹木管理についても手伝いたいと考えているが、少なくとも1人はプロが必要になるとも考えている。

<指定管理者>

花壇を作る際に木を切る予定はない。実際のサイズ感は未定。測定して次回の協議会で示す。花壇もどんどん増やすつもりはなく、南東入り口側の景観を良くしたいという気持ちで場所を選定した。

D 委員：既にある白いプランターを利用するというのもいいのか。

<指定管理者>

指定管理入る前のボランティア団体のものであり、手入れされていないものがそのまま放置されているだけで、景観が良いとは思えない。ただ、処分にもお金がかかるので時期を見て対応したいと考えている。

委員の方々は白いプランターについてはどうお考えか。

E 委員：そもそも花壇も不要。

G 委員：樹木調査について、まずは過去 10 年枯れた木などを吹田市の記録などから洗い出してそこから植樹計画を立てるのはどうか。また、一度に公園全体を行うのは難しいため、ガソリンスタンドの東側に吹田の里山の原型があると言われていたので、そこから調査を始めて、吹田の里山の原風景を残すことができればと思う。

E 委員：桃山公園は里山や竹林を見て楽しめる公園であってほしい。今さらお客さん来てほしいから入口に花を植えるというのは違うのでは。

池についてはここ数年で透明度が上がっている。せつかくなので水質検査を行い、データを取ることで管理ができていることを証明できるのでは。

F 委員：事業者・行政・民間の三位一体で取り組まないといけない。全員で汗をかかないといけない。実際に公園を見ながら、年に 1 回でも全員で清掃活動する場を設けられないか検討してほしい。

B 委員：管理費についてマイナスとなっているが、今後も樹木管理などで管理費がかさむと思われるがどうするのか。

<吹田市>

マイナスになるようであれば予算要求することは可能。すでに財政担当には状況を報告している。指定管理の期間は 20 年と長期になるので、いずれにしても管理費の見直しは必要だと考えている。

D 委員：個別会議が行われているようだが、もしそのようなことが行われているのであれば協議会規約に追加し、個別会議の内容も報告してほしい。

また、第三者評価では吹田市と指定管理者の意見を基に評価されているが、現場は見られているのか。住民の意見は聞いてもらったうえで公平に評価してほしい。

<吹田市>

評価委員の方を現地に案内したが、1 回現地を見ただけでずっと観察できているわけではないので評価するのは難しいと言われたため、吹田市と指定管理者の評価が正しいかどうかを判断していただいた形になっている。

住民の意見としてはアンケート結果や要望という形で見ていただいている。

D 委員：アンケートの集計結果はいつでるのか。次回の協議会で報告してほしい。

以上